京都市指定管理施設

2019 年度
横大路運動公園・伏見北部地域体育館
桂川緑地久我橋東詰公園・三栖公園
事業報告書

横大路スポーツネットワーク

構成団体

公益財団法人京都市スポーツ協会

美津濃株式会社

イオンディライト株式会社

近建ビル管理株式会社

―目次―

（基本方針）　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1

1　事業の実施状況及び施設の利用実績　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1
(1) 事業の実施状況　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1
(2) 施設の利用実績　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3

2　経費の収支決算　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・4

3　建築物及び設備機器などの維持管理　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・5

4　利用者ニーズの把握状況　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・5
(1) 利用者ニーズの把握方法　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・5
(2) 利用者ニーズへの対応状況　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・5

5　その他　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・6
(1) サービスの提供計画　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・6
(2) 災害等非常時の危機管理及び防災対応　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・6
(3) 利用促進の各種取組　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・7
(4) 環境の取組　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・7
(5) 公園の総合管理と活性化　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・8
(6) その他　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・8

6　管理運営業務の自己評価　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・8

（基本方針）

当施設群は伏見北部地域体育館が第 3 期から、その他は第 1 期から公益財団法人京都市スポーツ協会を代表団体とした事業体で継続して管理しており、第 4 期指定管理開始にあたり、スポーツ総合企業の美津濃株式会社、長年建物・設備の保守管理等業務を担当してきた近建ビル管理株式会社に加え、ファシリティマネジメント業界の全国トップ企業でもあるイオンディライト株式会社を加えた４社で共同事業体を構成し、５つの基本理念をもって管理運営にあたりました。

基本理念　『魅力あふれるスポーツの場づくり』の継続実現に向けて

(1) 安心・安全を第一とした管理運営
(2) 公共スポーツ施設としての公平性と柔軟性を兼ね備えた管理運営
(3) 関係団体との連携によるスポーツ振興や競技力向上を見据えた管理運営
(4) 多様化する利用者のニーズに対応した管理運営
(5) 施設の特徴を理解し、地域に密着した管理運営

1　事業の実施結果及び施設の利用実績

(1)　事業の実施状況

ア　スポーツ情報提供事業

(ｱ) 「情報誌ダッシュ！」の発行

当事業体の教室情報及びイベント事業にあわせて、プロスポーツ団体の情報及び貴市の取り組み等を代表団体である公益財団法人京都市スポーツ協会の情報誌に掲載し、積極的な情報発信に努めました。

(ｲ) ホームページや Facebook を活用した施設の情報発信（再掲）

代表団体である公益財団法人京都市スポーツ協会のホームページで、利用方法や施設の詳細について、わかりやすくホームページに掲載するとともに、Facebook 等を活用することで施設の最新情報を積極的に発信しました。

イ　施設一般開放

利用率の低い時間帯に個人利用可能な時間帯を設定し、事前登録及び事前申し込み不要での個人利用を可能とし、気軽にスポーツを楽しめる環境づくりを行うため、施設を一般開放しました。

【場所】横大路体育館　【実施種目】バスケットボール

【実施日・利用人数】

9 月 24 日（火）37 人　　10 月 21 日（月）30 人
11 月 26 日（火）28 人　　12 月 9 日（月）24 人
1 月 24 日（金）22 人　　2 月 17 日（月）13 人
3 月 26 日（木）※コロナ中止

ウ　スポーツ教室

スポーツを気軽に楽しめる機会を提供することを目的として、スポーツ教室を開催しました。

【主な実施内容】

＜横大路運動公園＞　バスケットボール、ソフトテニス、バレーボール等

【参加人数】延べ 2,861 人

＜伏見北部地域体育館＞　ヨガ

【参加人数】延べ 346 人

エ　第 1 回ミズノ フレンドリーバドミントン大会

バドミントンを通じて、市民の体力向上及び、心身の健全な発達と生涯スポーツの市民スポーツ振興室に寄与することを目的にバドミントン大会を実施しました。

2019 年 9 月 13 日（金）横大路運動公園 体育館　26 人

オ　ミズノ ダッシュバイクレース in 横大路

２歳～４歳を対象に、ペダル・ブレーキ・補助輪がない足で地面を蹴って前へ進む「ダッシュバイク」を使用したレースを企画しました。

2020 年 3 月 21 日（土）横大路運動公園 第 2 駐車場　※コロナにより中止

カ　自動販売機の設置

利用者にとって便利な場所に飲料の自動販売機を設置し、施設利用者の利便性を高め、利用者サービスの向上を図りました。

キ　物品販売及び貸与事業の実施

利用者の利便性を高めるために、競技に必要な物品の販売貸与を実施し、サービス向上に努めました。

ク　トランポリン貸出事業

スポーツ施設の特性や地域ニーズに合わせ魅力あるスポーツの場づくりを図るとともに市民スポーツの活動の場を広げることを目的としたトランポリンの貸出を実施しました。

【利用件数】　10 件

(2)　施設の利用実績

施設		2019		2020		2021		2022	
		件数	利用率	件数	利用率	件数	利用率	件数	利用率
横大路運動公園	体育館	1,654	72.0						
	硬式野球場		57.4						
	多目的グラウンド		32.5						
	洋弓場		0.0						
	洋弓場（個人利用）	3,565							
	トレーニングルーム	1,363							
伏見北部地域体育館		1,699	90.4						
桂川緑地久我橋東詰公園	球技場	3,745	20.4						
	少年サッカー場		17.7						
	フットサル場		6.2						
	多目的グラウンド		11.1						
	テニスコート		18.3						
三栖	グラウンド	2,831	33.0						
	テニスコート		32.2						

2　経費の収支決算

		指定管理料	横大路	伏見北部地体	久我橋	三栖	合計
指定管理収支	指定管理料	45,688,688	−	−	−	−	45,688,688
	利用料金収入	−	29,804,480	3,816,700	8,430,755	10,590,550	52,642,485
	その他収入	−	0	0	0	0	0
	指定管理収入合計	45,688,688	29,804,480	3,816,700	8,430,755	10,590,550	98,331,173
	人件費	−	24,035,696	9,263,892	8,951,092	10,289,792	52,540,472
	通信費	−	289,790	145,779	164,056	157,415	757,040
	備品費・消耗品費	−	2,242,633	319,540	640,269	659,551	3,861,993
	修繕費	−	3,455,668	1,055,966	90,325	810,481	5,412,440
	燃料費・光熱水料費	−	9,667,381	1,414,689	1,451,314	455,114	12,988,498
	保険料・租税公課	−	180,780	2,240	112,050	54,420	349,490
	外部委託費	−	10,762,576	399,724	5,476,991	1,411,462	18,050,753
	その他物件費	−	942,720	990	15,000	27,402	986,112
	指定管理支出合計	0	51,577,244	12,602,820	16,901,097	13,865,637	94,946,798
	指定管理収支	45,688,688	△ 21,772,764	△ 8,786,120	△ 8,470,342	△ 3,275,087	3,384,375
その他収支	事業収入（その他）	−	4,734,490	502,285	0	0	5,236,775
	その他収入合計	0	4,734,490	502,285	0	0	5,236,775
	人件費	−	1,296,241	257,600	0	0	1,553,841
	外部委託費	−	2,210,817	350,420	0	0	2,561,237
	その他事業経費	−	1,496,262	159,526	0	0	1,655,788
	その他支出合計	0	5,003,320	767,546	0	0	5,770,866
	その他収支	0	△ 268,830	△ 265,261	0	0	△ 534,091
	事業収入（物販）	−	2,378,647	274,337	0	472,831	3,125,815
	物販収入合計	0	2,378,647	274,337	0	472,831	3,125,815
	人件費	−	1,989,736	385,253	0	385,253	2,760,242
	外部委託費	−	0	0	0	0	0
	その他事業経費	−	192,833	1,040	0	0	193,873
	物販支出合計	0	2,182,569	386,293	0	385,253	2,954,115
	物販収支	0	196,078	△ 111,956	0	87,578	171,700
	収支差額合計	45,688,688	△ 21,845,516	△ 9,163,337	△ 8,470,342	△ 3,187,509	3,021,984

3　建築物及び設備機器等の維持管理

良好な環境衛生や美観の維持、さらに安全かつ快適な空間を保つための適切な施設・設備・植栽などの維持管理に努める一方で、市民が「安心・安全」に施設を利用できるよう、建物や設備機器を管理しました。

当施設においては、外観やその設備機器の経年劣化が著しい箇所があるため、予防保全の考え方に基づいた修繕・改修計画を作成し、これに従い効果的かつ効率的な計画修繕を貴市とともに実施していきます。

(1)　2019 年度主な修繕・改修実績等

横大路運動公園

危険木伐採・倒木処理、整備車修繕、体育館遮光カーテン補強

バスケットゴール保守点検

伏見北部地域体育館

天井石膏ボード修繕

桂川久我橋東詰公園

フットサルコート北側移動式便所用水栓修繕

三栖公園

倒壊フェンス応急対策修繕、テニスコート防風ネット取替

(2) 市内中小企業への発注

京都市公契約基本条例に即して、特殊な技術等を除くほとんどの案件について、可能な限り京都市内中小企業への発注を行いました。

2019 年度　市内中小企業発注比率：　97.0%（64/66 件）

4　利用者ニーズの把握状況

(1)　利用者ニーズの把握方法

当施設群を利用される幅広い方々の多様な意見や要望を広く集め、タイムリーに管理運営へ反映していくことが利用者の満足度を上げていくための良好な方法であると考えております。利用者が公園や施設を利用されるその時に感じられた様々な意見をその場でお聞かせいただけるよう多様な聞き取り手段を準備し、即時に管理運営に反映できる状況を作り、きめ細かなサービスの提供に努めました。

- 施設職員による直接聞き取り
- 「ご意見箱」の設置
- 電話や FAX、E メールによるご意見の受け付け

(2)　利用者ニーズへの対応状況

市内のスポーツ施設において、テックボールの利用要望があったため、桂川緑地久我橋東詰公園で受け入れができるように調整しました。

横大路体育館において、２Ｆ遮光カーテンに隙間があると眩しさでプレーに支障が出るという声を受けて、稼働ポールの補強対策を行いました。

5　その他

(1)　サービスの提供計画

ア　公平なサービスの考え方

当施設は、広く市民が利用できることのほか、各種競技団体が開催する大会等の利用があり、スポーツ振興の観点を大切にしながら、以下の５つを基本としてバランスのとれた質の高いサービスを提供するように努めました。

【基本方針】「サービス」「参加」「活動」「施設提供」「施設利用」の公平性

イ　効率的職員配置

職員の配置については、常にサービスの向上を念頭におき、同時に無理・無駄を省きコストを削減するため必要最小限の職員数を確保しつつ、大会利用時や施設メンテナンス時には弾力的に職員を重点配置するよう心掛け、適時・適所に有用な人材が配置できるよう努めました。

ウ　職員の育成・研修体制

施設の良好な管理運営を行うため、利用者サービスのさらなる向上と危機管理対応力向上を目的に研修を行いました。

【研修内容】スポーツ施設管理者研修（体育館木製床のメンテナンスと簡易補修）
防災研修、ＣＰＲ研修

(2)　災害等非常時の危機管理及び防災対応

ア　防災訓練等の実施

万が一の災害に備え、利用者の安全確保を第一に優先し、迅速かつ的確な指示ができるよう、防災訓練を実施しました。

〈消防訓練〉

【実施日】

横大路運動公園	2019年 7月 16日（月）、12月 25日（水）
伏見北部地域体育館	2019年 7月 11日（水）、12月 11日（水）
桂川緑地久我橋東詰公園	2019年 12月 16日（月）
三栖公園	2019年 12月 16日（月）

〈地震防災訓練〉（シェイクアウト訓練）

【実施日】　2020年3月 11日（水）

イ　熱中症の対応について

利用者への水分補給等、熱中症対策についての声掛けや掲示物による注意喚起を積極的に行い、利用者自身の体調管理に関する意識啓発に向け、各施設にも経口補水液を常備することで、より安全なスポーツ・レクリエーション活動をサポートしました。

ウ　雷対策について

屋外施設であるため、雷警報機(ストライクアラート)を備え、利用者への無料貸出を積極的に行い、安全に施設利用できるようサポートに努めました。

エ　新型コロナウイルス感染症防止対策について

国のガイドラインや貴市の定める対策方針等に従い、利用者への注意喚起や啓発ポスターの掲示、園内放送や巡回を実施したほか、アルコール消毒液や次亜塩素酸水を配備して安全衛生に努め、新型コロナウイルスの感染予防及び拡大防止に取り組みました。

(3)　利用促進の各種取組

ア　供用時間及び利用料金の設定

貴市の承認を得て、利用者のニーズに合った供用時間及び利用料金の設定を行い、利用しやすい施設となるよう努めました。

イ　会議室一般貸出事業

横大路運動公園体育館の会議室について、利用率及び市民サービス向上のため、スポーツに関する研修や会議以外の利用目的でも貸し出しができるように利用条件の整備を行いました。

【利用件数・時間】0 件 0 時間　※周知不足のため、今後の課題とする。

ウ　ホームページや Facebook を活用した施設の情報発信（再掲）

利用方法や施設の詳細について、わかりやすくホームページに掲載するとともに、Facebook 等を活用することで施設の最新情報を積極的に発信しました。

(4)　環境の取組

ア　KES STEP1 認証取得

様々なエコに関する取り組みの基礎として、2009 年 7 月 1 日に環境マネジメントシステム・スタンダード KES STEP1 を認証取得しました。当事業体のスタッフにおいては、日常的に省エネルギー対策に取り組み、節水やこまめな消灯を徹底し、利用者の協力が必須になる環境への取組については、ゴミの持ち帰りや省エネルギー等、積極的な声掛けやポスター掲示等を行い、可能な限り協力を得て取り組みました。

イ　エコステーションの設置（市民スポーツ会館へ集約）

(ｱ) テニスボールのリユース活動

(ｲ) ペットボトルキャップのリサイクル

(ｳ) 使用済み乾電池の回収

(ｴ) 紙パックの回収

ウ　落ち葉の堆肥作り

スポーツ施設としての一面だけではなく、緑豊かな公園施設としての面を持ち合わせている当施設の総合管理の一環として、公園内の落ち葉を堆肥としてリサイクルし、参加型スポーツイベント「みんなのスポーツフェスタ」の環境 PR ブースにおいて希望者に配布しました。

(5)　公園の総合管理と活性化

横大路運動公園については、公園施設を使った健康・地域貢献・スポーツ活動の一助となるよう、園内の植栽を見直し、一部の危険木伐採・処理を行いました。利用者が快適に過ごすことのできる施設環境であるように努め、「スポーツと公園」という単一の施設では得られない相乗効果を提案し、利用者にやすらぎや憩い、健康増進の場を提供し、京都市のスポーツ振興のサポートを行いました。

(6)　その他

ア　施設周辺の清掃活動（地域清掃活動）の取組み

施設の内側以外に周辺区域の美観を保つために、周辺に落ちているゴミを拾う清掃活動を毎月 1 回実施しました。

イ　「歩くまち京都」の推進

公の施設のスタッフであるという自覚を持ち、「歩くまち京都」を推進し、当事業体のスタッフの通勤は可能な限り電車やバス等の公共交通機関を利用した通勤を徹底させました。

ウ　就業体験・社会見学の受け入れ

近隣の教育機関と連携し、就業体験や社会見学等に積極的に取り組み、中学生の就業体験（チャレンジ体験等）を積極的に受け入れました。

6　管理運営業務の自己評価

ホームページや会報誌による施設情報及びスポーツ情報の発信、きめ細かなサービス提供に努め、体育館の利用率と洋弓場個人利用件数は増加、三栖公園は概ね現状を維持することができました。また、2019 年度は桂川緑地久我橋東詰公園が台風の影響を受けず、供用停止には至らなかったため、利用件数は大きく増加しました。

収支状況としては、事業（その他）収支は赤字となったものの、久我橋の利用料金収入が堅調に伸びたことや、南部クリーンセンターから横大路への受電開始が前倒しされたことで電気代支出が抑えられた等もあり、指定管理業務及び事業（物販）の収支は黒字、全体収支としても黒字となりました。

施設の維持管理においては、経年劣化の進む設備機器や、園内の危険樹木の処理対応等の課題があるため、こまめな小修繕等を計画的に実施し、トータルコストの削減が達成できるよう努めていきます。

市内中小企業への発注比率は、目標の 90%を大きく上回り、97.0%を達成しました。

今後も引き続き、共同事業体としての特色を最大限に活かし、一層の利用者サービス向上と効率的な管理運営、事業のさらなる推進を図ってまいります。